

# 平成25年度 事務事業マネジメントシート

事業名	消防団機械器具置場用地購入事業			会計	款	項目	大手	小事
政策	02	2節	生活の豊かさを実感できる流山（生活環境の整備）	主管課	消防総務課			
施策	2-3	自然災害・都市災害への備えと予防		主管課長	秋谷 哲夫			

## I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	消防団	意図	地域防災拠点である消防団施設の機能を充実させる
事業内容	道路拡幅に伴い移転となる消防団機械器具置場の建設用地購入			
事業開始から現在までの状況変化	道路拡幅等の事業主体はUR都市機構であり、移転先となるURが保有する土地の購入について24年度中の購入を見込んで協議を進めてきたが、諸条件で折り合わず25年度に繰り越したものである。			

## II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成23年度	平成24年度	平成25年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		①	UR都市機構との協議回数		4	3	
②							
③							
④							
指標で表すことができない定性的な成果	機械器具置場とホース乾燥塔が同一敷地内となり、使い勝手が格段に向上した。				目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） 建設用地購入と並行して、既存の機械器具置場及び火の見やぐらの移転補償費について協議した。		
事務事業のコスト		平成23年度	平成24年度	平成25年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)			717,800	21,375,800			
事業費(b)(円)				19,978,400			
うち一般財源				19,978,400			
職員給与費(c)(円)			717,800	1,397,400			
人役・職員(人)			0.10	0.20			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

## III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

### (1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	C 必要性は低下すると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
総合評価	VII 終了（事業を終了すべき）					
	コストの削減		D 大幅に削減すべきである			

### (2) 事務事業の業務改善について

①今年度(H25)の改善計画	一刻も早く機械器具置場建設用地を確保する
②今年度(H25)に実施した取り組み	協議終了から即座に土地購入契約を締結した

③取り組みの課題	事業終了
④今後の改善計画	事業終了